



PSP-1000のUMDバックパネルの修理

PSPのよくある破損の一つとして、UMDバックパネルが揺れたり緩んで外れてしまうことがあります...

作成者: Henry Lee



はじめに

PSPのよくある破損の一つとして、UMDバックパネルが揺れたり緩んで外れてしまうことがあります。

このガイドではUMDバックパネル部分の修理方法を説明しています。

🔧 ツール:

プラススクリュードライバー(#00) (1)
スパッジャー (1)

⚙️ 部品:

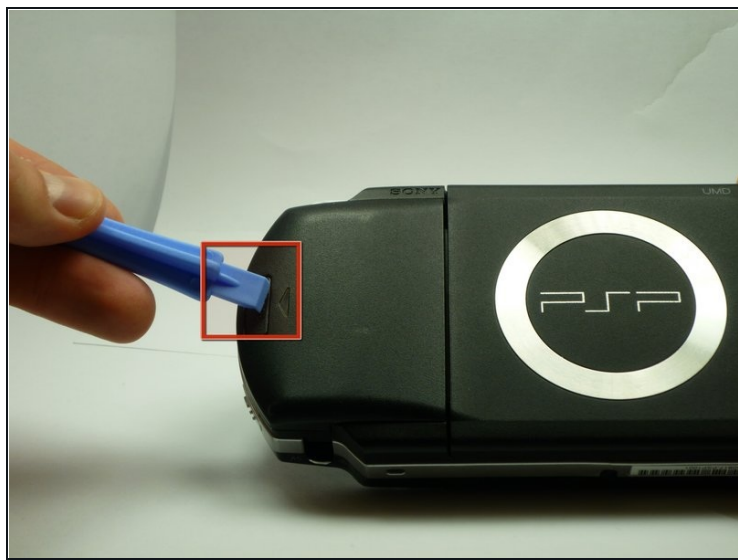
Sony PSP 1000 Battery Door (1)

手順 1 — バッテリー



- PSPの裏面が自分側を向くようにして、裏返して置きます。

手順 2



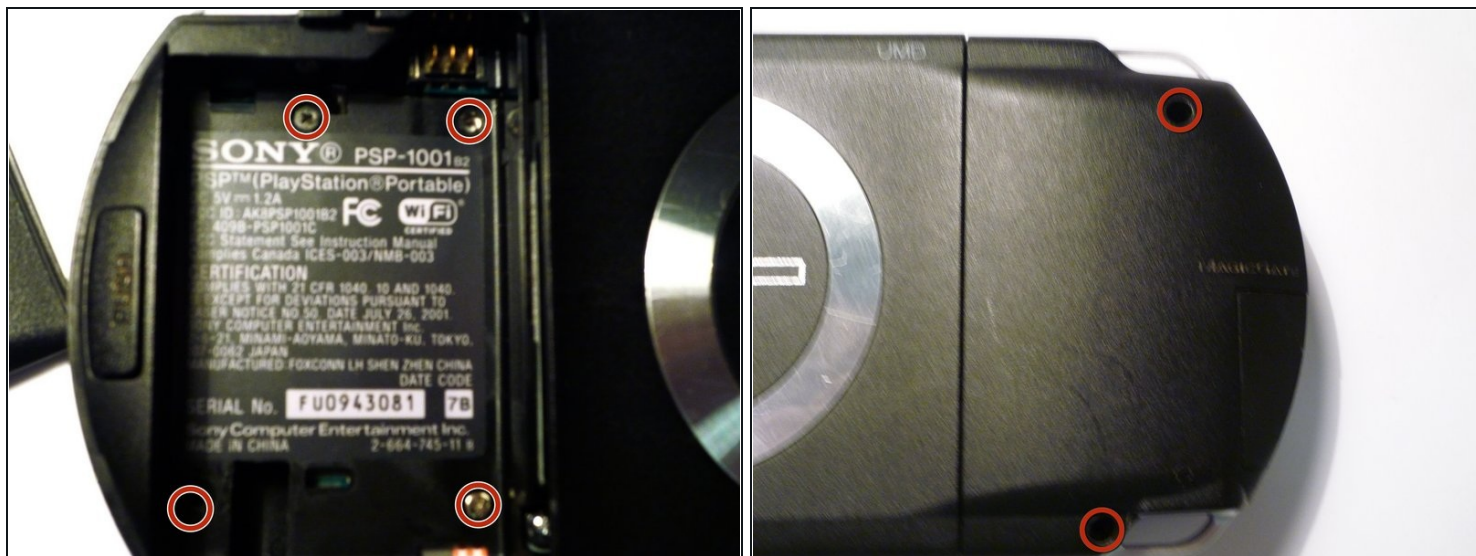
- PSP裏面左側のバッテリーケースボタンの位置を確認します。
- ボタンを押下し、バッテリーカバーを取り外します。

手順 3



- 指を使い、画像のようにバッテリーを本体から取り出します。

手順4—フロントケース



- #00プラスドライバーで画像で示されている4本のネジを外します。
- ① 左下部分のネジにアクセスするには、封印シールを剥がす必要があります。

手順5



- PSPの底部からネジを外します。
区別をつけるため他のネジと分けておきます
- 穴の中の裏面右手側からネジを外します。

手順 6



- プラスチックの外側ケースを画像で示されているように本体から慎重に取り外します。

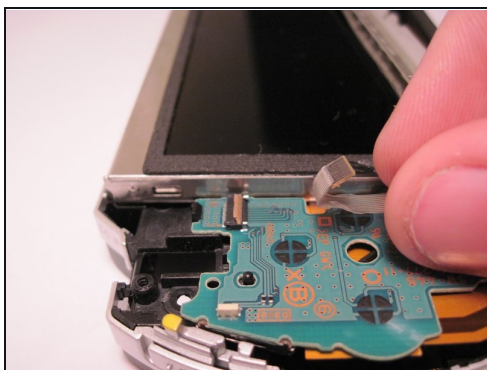
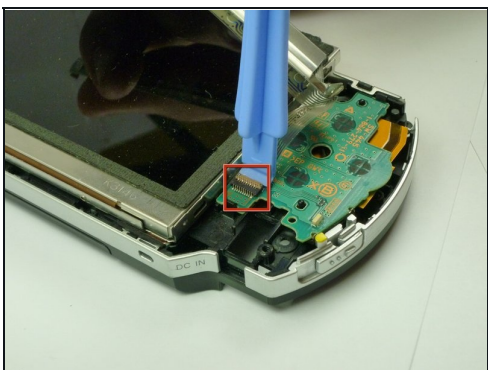
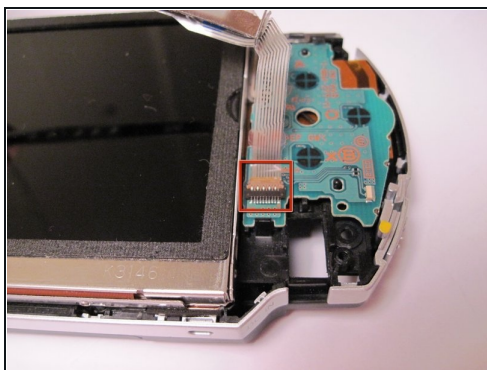
手順 7 — LCDスクリーン



- LCDスクリーンのベースにあるボタンボードは2つのクリップで固定されています。
- 開口ツールを使用して、これらのクリップの突起部分をこじ開けます。クリップを外します。

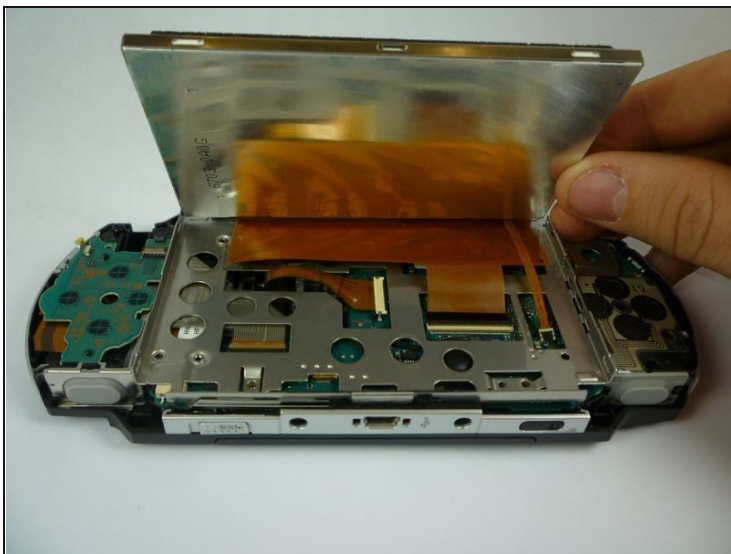
⚠ ボタンボードはリボンケーブルでPSPと接続されています！

手順 8



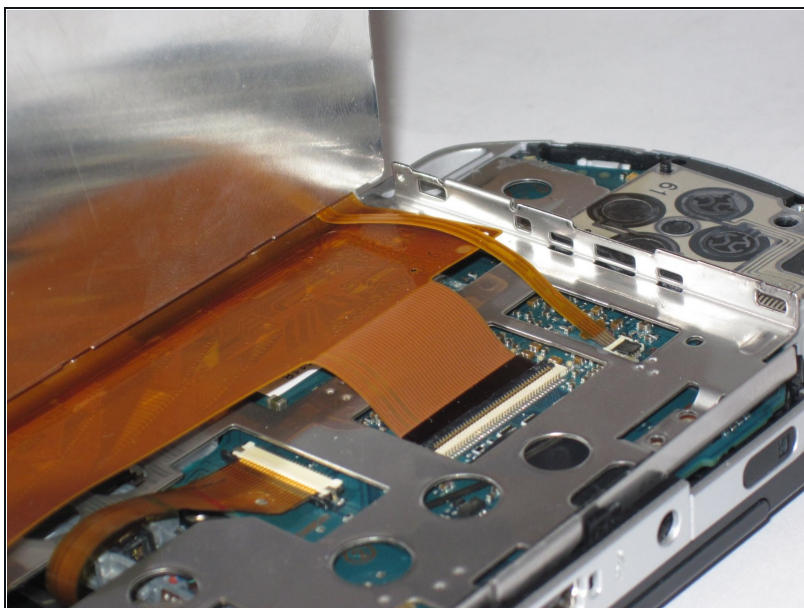
- ボタンボードのリボンケーブルはラッチで固定されています。ラッチを開いて、リボンケーブルから外します。
- ラッチからケーブルを引き抜きます。

手順 9



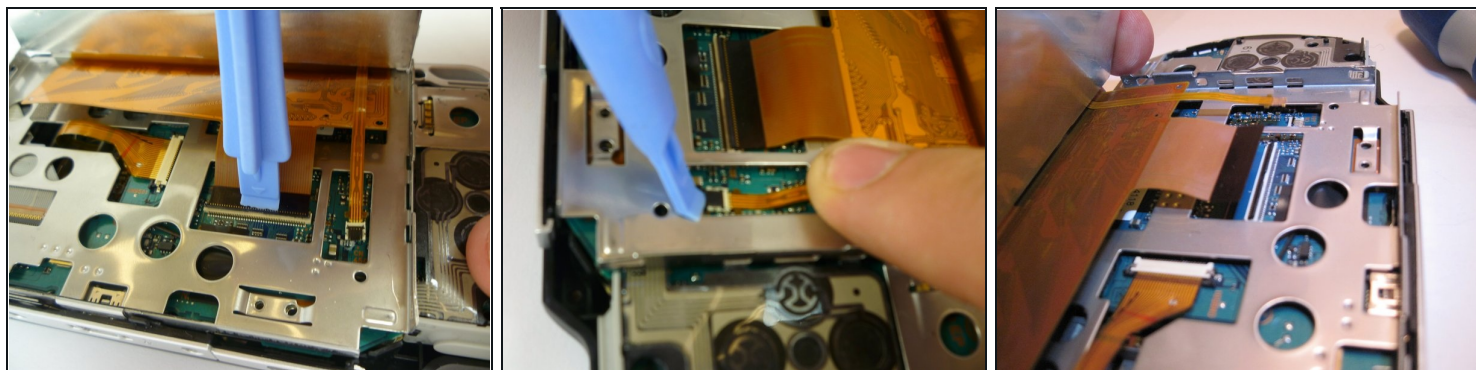
- LCDスクリーンは、LCDフレームと同じようなクリップで固定されています。薄いツールをクリップとスクリーンの間にスライドして、スクリーンが持ち上がるまでこじ開けます。

手順 10



- LEDスクリーンはリボンケーブルと繋がっています。ケーブルを切断しないように、LCDスクリーンを慎重に持ち上げます。

手順 11



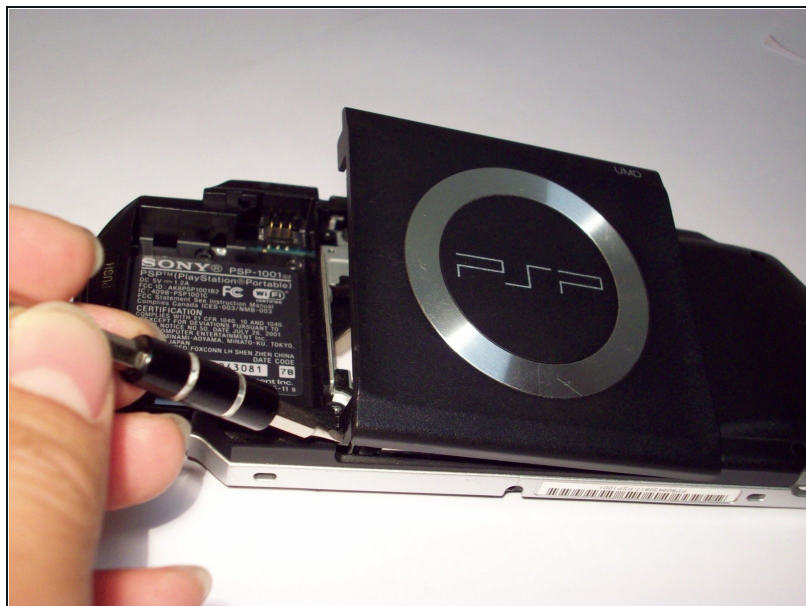
- 細いリボンケーブルは、リボンケーブルが接続されている反対側から開きます。リボンケーブルに向かってラッチを開きます。ラッチが持ち上がると、リボンケーブルが外れます。ツールを黒いパーツの背面に差し込み、黒いプラスチック部分をてこのように持ち上げます。
 - 幅の広いリボンケーブルは、リボンケーブルが接続されているのと同じ側から開き、ケーブルから離して開きます。
 - これらのラッチは黒いパーツです。
 - リボンケーブルをラッチからゆっくりと引き離します。これで、LCD画面を取り外すことができます。
- ☒ 再組み立ての際はラッチを押し出す方向にご注意ください。小さいラッチは大変デリケートです。

手順 12 — UMDバックパネル



- LCDを取り外したあと、赤い丸で囲われたネジふたつを外してください。

手順 13



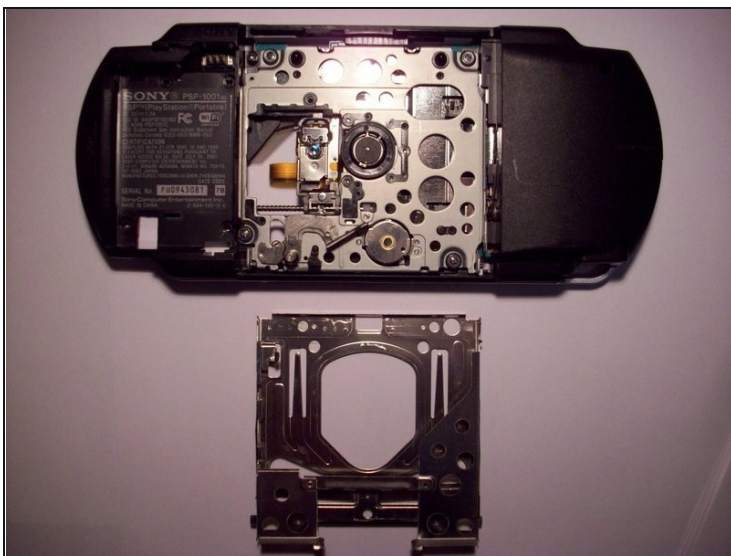
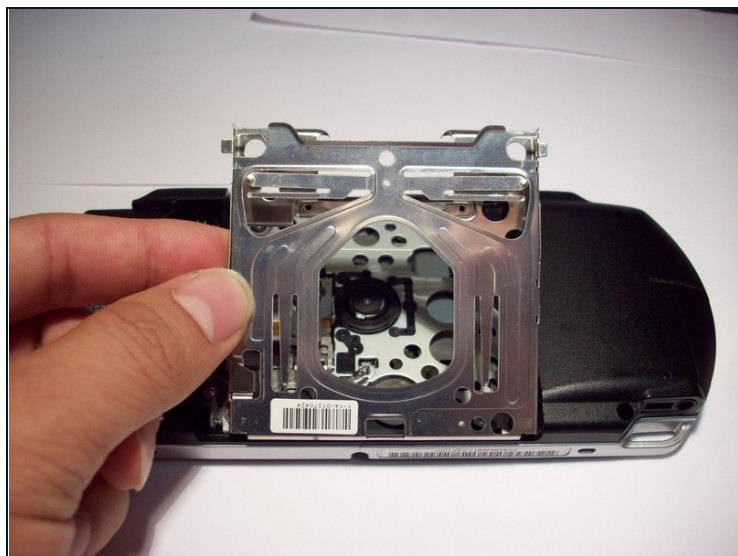
- まずはPSP本体を裏返し、UMDバックパネルを上にしてください。
- そのときマイナスドライバー等の先が平らなものを使用して左角に差し込み、てこの原理でUMDバックパネルを上を持ち上げてください。
- 左側が持ち上がると右側も自然と外せます。外すときにそんなに力は要りません。

手順 14



- もう一度確認として、PSP全面下部にある黒いネジを外しているか確認してください。ここを外していないと、UMDバックパネルの取付時にヒンジを折ってしまうおそれがあります。

手順 15



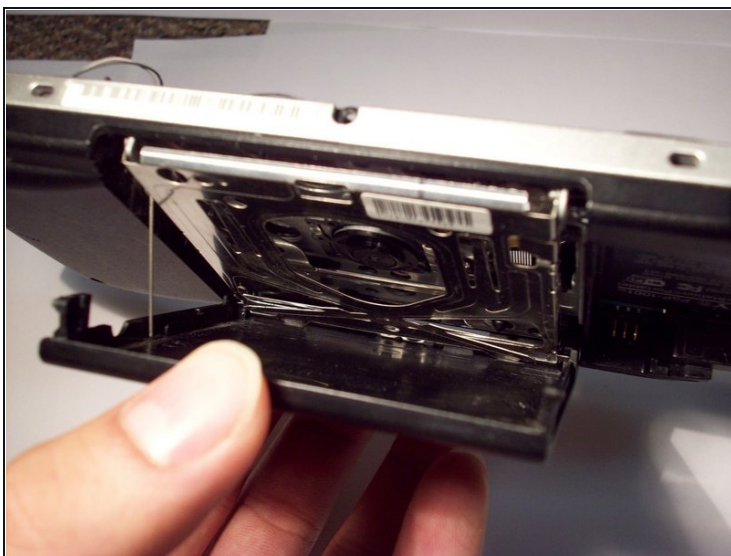
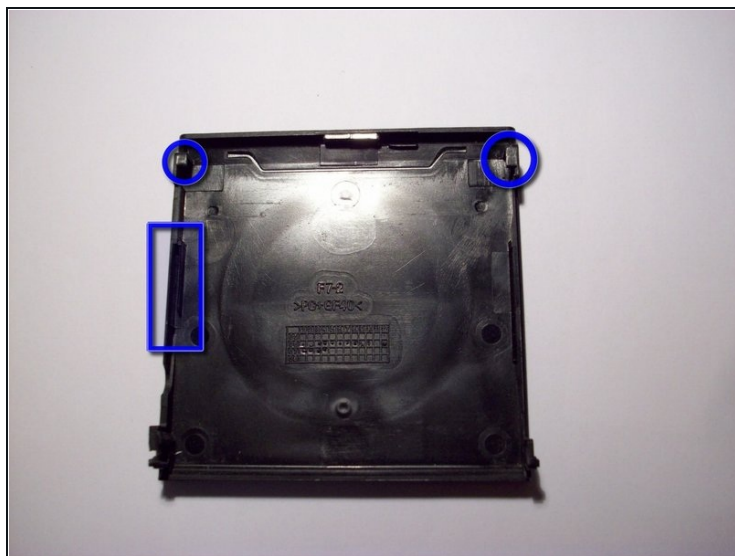
- トレイの左側を持ち、右へスライドさせてください。
- するとトレイが外れます。

手順 16



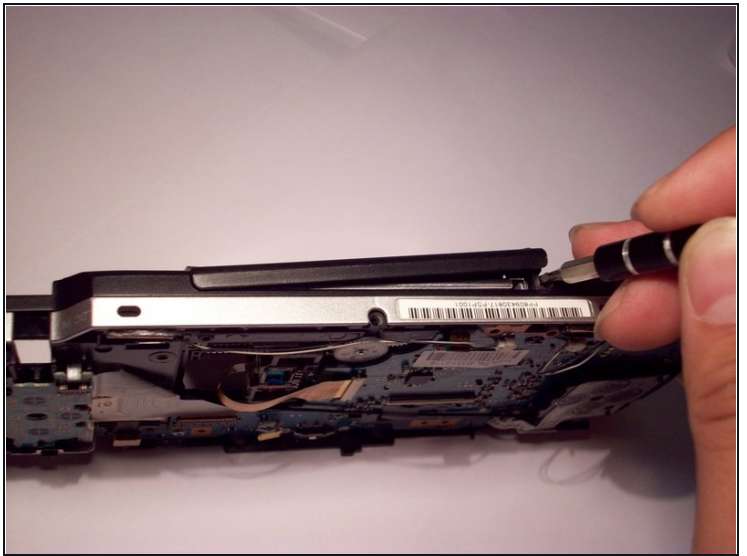
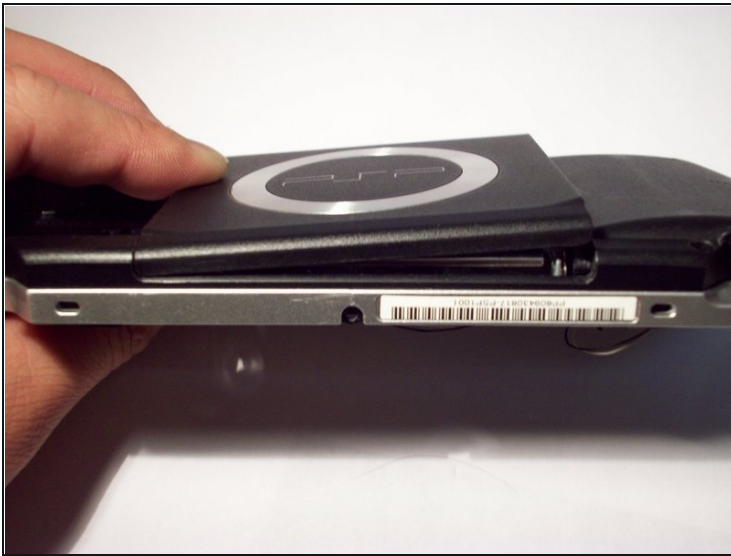
- UMDドアが緩んでいる等の問題の場合は、ここで部品の汚れや破片等をきれいにしてください。
- まずはUMDトレイ(銀色の部品)の取り付けから行います。2つのヒンジにトレイを合わせて、左側にスライドさせてください。このとき、ラッチ部分はUMDフレーム部分よりも上部にあると思います。
- トレイを元の位置に下げながら、左側を軽く押してください。

手順 17



- この次の手順では少しコツが必要です。青で囲まれた部分(スプリングアーム用スロットとUMDトレイ用スロット)に十分に注意してください。
- PSP本体を裏返して、UMDドライブ側が上を向くようにしてください。
- まずはUMDトレイをUMDバックパネルの上部に引っ掛けてください。合わせたあとは、細いバネの部分をUMDバックパネルの溝に入れてください。

手順 18



- 前の手順で引っ掛けたところが外れないように注意し、UMDドライブを慎重に閉じてください。
- 最初にバックパネルの左側のヒンジを固定し、その後右側のヒンジを固定してください。（※注意！ ヒンジ部分はとても折れやすいため、あまり力を入れすぎないようによく注意してはめてください。）
- 固定するときは道具は要りませんが、マイナスドライバーのように先が平らなものを使っても良いです。

再組み立てしたいときはこのガイドの手順と逆の順序から行ってください。

※注意

UMDバックパネルの爪はとても折れやすいため、つける際は十分に注意してください！